COMPANY PROFILE

梶原産業株式会社

暮らしに寄り添う日用品の専門商社

KAJIHARA
INDUSTRIAL

会社概要

会社名・本社･営業所

梶原産業株式会社
〈本社〉
大阪府大阪市浪速区日本橋東2丁目1番3号
DG本社ビル3階
〈関東営業部〉
東京都千代田区外神田5丁目6番7号
関東DGビル 5階

創業・設立

創業：1934年（梶原商店）
設立：1960年12月
代表取締役社長：中沢 義博

事業領域

日用品・家庭用品の卸売
キッチン、バス、清掃、収納など
メーカーと小売をつなぐ専門商社

事業の特徴

- 100社超のメーカーとの取引基盤を持ち、生活関連商材を幅広く取り扱う
- 取引先の売場・購買層に応じて、商品選定や企画提案を行う
- 商品そのものだけでなく、背景・使い方・価値のストーリーを伝える提案を重視

沿革｜創業からグループ参画、現在へ

1934	**梶原商店として創業**	金物中心の家庭用品卸売を開始
1960	**株式会社梶原産業 設立**	法人化。家庭用品卸売の基盤を拡充
1970	**梶原産業株式会社へ商号変更**	現在の社名へ
2009	**電響社グループに参画**	株式会社電響社の完全子会社となる
2010–12	**物流・営業体制を整備**	関東物流センター、九州物流センター等
2022	**持株会社体制へ移行**	親会社がデンキョーグループHDに商号変更
2024	**中沢義博氏が社長就任**	ストーリー提案と商品ラインアップ強化を推進

デンキョーグループにおける立ち位置

株式会社デンキョーグループホールディングス

DG-HD DENKYO GROUP HOLDINGS

https://www.dg-hd.jp/

生活家電販売

電響社・アピックス等
家電製品の企画・販売
家電流通との接点

日用品販売｜梶原産業

メーカーから家庭用品を仕入れ
量販店・通販・小売へ卸売
商品発掘・売場提案を担う

周辺機能・サービス

電子部品、修理・物流、設備施工、
不動産管理など
グループで機能を補完

梶原産業の役割：家電中心のグループに、
生活雑貨・家庭用品の専門性とメーカー開拓力を加える

グループの販売網・物流基盤・取引接点を活かし、
日用品カテゴリーの品揃えと提案価値を広げる、という位置づけ

取扱商品｜暮らしの複数シーンをカバー

主な仕入れ先　https://www.kajihara.co.jp/business/#vendor

キッチン・調理

調理器具／調理小物
／キッチン消耗品

ダイニング

食器／テーブルウェア
／食卓用品

バス・サニタリー

浴室用品／洗面用品／衛生関連

清掃・ランドリー

掃除用品／洗濯用品／収納・整理

収納・インテリア

収納用品／マット／生活空間用品

行楽・アウトドア

レジャー用品
／携帯・屋外向け生活雑貨

〈商品構成のポイント〉

定番の生活必需品に加え、用途・季節・売場に応じた提案型商品を組み合わせる

主要取引先・卸先｜販売チャネル

家電量販店	家電売場との併売・生活用品カテゴリー拡張
ホームセンター等専門量販店	実用性・価格・品揃えを重視した商品供給
通信販売会社・EC	カタログ／Web掲載に適した商品情報・訴求提案
専門店・その他小売	カテゴリーや顧客層に合わせた商品提案
生協・カタログ系	生活者視点の利便性・品質・安心感を訴求

商社としての仕入れ・商品選定の考え方

メーカーと小売の双方に価値を生む「発掘・編集・供給」

01

発掘

メーカーの新商品・独自性がある商品を見つける

→

02

編集

売場・購買層・利用シーンに合わせて価値を言語化

→

03

提案

小売事業者へ商品・売場・販促を一体で提案

→

04

供給

価格・数量・納期を調整し、安定供給につなげる

選定軸：商品力（独自性・使いやすさ）、市場性（需要・売価）、提案性（ストーリー・販促）、供給力（品質・納期・継続性）

梶原産業は「モノよりコト」「量より質」を重視し、
商品にまつわる価値や物語を伝えることで貴社の販路拡大に寄与します。

今後、仕入れ候補として検討したい商品

省スペース・多機能
収納・キッチン・ランドリーの「狭い場所で使える」商品

時短・家事負担軽減
簡単調理、掃除効率化、洗濯の手間を減らす用品

環境配慮・長寿命
再生材、詰替え、耐久性、修理・交換パーツ対応

防災・備蓄の日用品
普段使いと非常時を兼ねる生活用品・衛生用品

地域性・ストーリー商品
産地・職人技・開発背景が明確な生活雑貨

小売専売・共同企画
既存商品との差別化につながる色・セット・仕様

特に**「お困り事解決商品」「つかって便利グッズ」「世の中にない逸品」**に相当する製品を募集いたします。

〈仕入れ提案時に知りたい情報〉
商品特徴／想定売価・卸値／粗利設計／競合比較／最小ロット／納期／品質・安全関連の資料／販促素材／販売実績

※各種情報は書類審査の後、別途依頼いたします